

シルバー連合

おおいた

No.
18

平成22年度重点事項

- シルバー人材センター事業活性化
計画の達成
- 企画提案方式による事業の推進
- 公益社団法人移行認可申請に関する
情報収集の提供
- 安全・適正就業推進事業の推進
- シルバー事業普及啓発活動の展開



社団法人 大分県シルバー人材センター連合会

〒870-0026 大分市金池町一丁目1番1号 大交セントラルビル 5階

TEL 097-540-6313 FAX 097-540-6315

大分の国宝シリーズ③

臼杵石仏（磨崖仏）

平安時代後期から鎌倉時代にかけて彫刻されたと言われる臼杵石仏（磨崖仏）。その規模と数量、彫刻技術の質の高さにおいて、磨崖仏では全国初の国宝に指定されている。

全部で60余体におよぶ磨崖仏は、ホキ・堂ヶ迫、山王山、古園の4群に分かれ、なかでも古園石仏の大日如来像は、最高傑作のひとつ。表情豊かな御仏の姿は、見る者に安らぎと癒しを与えてくれる。



もくじ

- 3 平成22年度 通常総会の開催
- 4 公益社団法人移行について
- 6 平成22年度 連合会役員名簿
- 7 平成22年度 事業計画
- 8 平成22年度 企画提案方式による事業一覧
- 9 平成22年度 講習会のご案内
- 10 平成22年度 就業支援のご案内
- 11 連合会企画提案方式による事業研修始まる
- 12 (社)宇佐市シルバー人材センターの安全大会特集
- 14 寄附金使途審査委員会の開催
- 14 センター新任役職員紹介
- 15 全シ協定期総会決議に係る要請行動
- 15 編集後記
- 16 平成22年度 会員名簿

平成22年度 通常総会の開催

平成22年5月31日(月)に大分市の「大分第一ホテル」において、平成22年度通常総会が開催されました。

安東会長のあいさつの後、来賓として大分労働局職業安定部
安蒜孝至職業安定部長、大分県商工労働部奥塚正典審議監、
大分市商工農政部帯刀修一郎部長の方々よりご祝辞を頂きました。

平成22年度通常総会 社団法人 大分県シルバー人材センター連合会



議案審議

- 第1号議案 「平成21年度事業報告について」
- 第2号議案 「平成21年度収支決算及び監査報告について」
- 第3号議案 「平成22年度事業計画(案)について」
- 第4号議案 「平成22年度収支予算(案)について」
- 第5号議案 「社団法人大分県シルバー人材センター連合会会費規程の一部改正(案)について」
- 第6号議案 「社団法人大分県シルバー人材センター連合会定款の一部改正(案)について」
- 第7号議案 「社団法人大分県シルバー人材センター連合会の公益社団法人への移行について」
- 第8号議案 「役員の退任に伴う後任者の選任(案)について」

議案審議を頂き原案のとおり議決されました。

第5号議案の概略

賛助会員に係る会費について、10%減額改定する提案

第6号議案の概略

「一般労働者派遣事業を行うこと」を定款に明記する提案

第7号議案の概略

現特例民法法人から新制度の公益社団法人へ移行する提案



安蒜職業安定部長



奥塚審議監



帯刀商工農政部長



公益社団法人への 移行について

民法制定から100年以上経って様々な制度疲労が見られた旧制度を、「民による公益の増進」の観点から抜本的に見直す改革、公益法人制度改革が行われました。

これにより、「すべての特例民法法人は、認定又は認可を受けなければ新制度の法人に移行できない」こととなりました。

シルバー人材センターにおいても本改革に基づき、平成25年11月30日までに新たな法人として認可を受けなければなりません。

1896年（明治29年）－2008年（平成20年）11月30日（公益法人制度改革3法施行前日）までは社団法人および財団法人の2種類を総称して公益法人とっていました。

これら公益法人は「学術、技芸、慈善、祭祀、宗教その他の公益に関する社団又は財団であり、営利を目的としないもの」として国または都道府県が所管するとして許可されていました。

民間の非営利部門を社会・経済システムの中で積極的に位置付け、公益活動が民意を反映した健全な発展を遂げるように、従来の民法にかわって「公益法人改革三法」が制定されました。

新法制定に伴い、従来の公益法人（社団法人・財団法人）は、新公益法人制度施行の平成20年12月1日をもって自動的に、「特例民法法人」（＝特例社団法人）となり、平成25年（2013年）11月30日までの5年間は移行期間として、暫定的に継続して存在することが認められています。

これら特例民法法人を存続していくためには、新法の下での一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人のいずれかへ移行する申請と認定を得なければなりません。

期限までに申請がない、または認定を得られない場合は、平成25年（2013年）11月30日に解散したとみなされます。

公益法人制度改革で一般社団・財団法人法が施行されたことにより、公益目的でなくても、非営利目的であれば、簡易に準則主義に従い一般社団法人や一般財団法人を設立できるようになりました。

公益目的の法人として税制上の優遇等を受けるには、公益法人認定法に従い、公益性の認定を受け、公益社団法人や公益財団法人となることが必要となりました。

一般社団法人・一般財団法人との違い、公益認定のメリット

公益目的事業の費用として寄附を受け取れ、寄附を行った個人や法人には税制上の措置が講じられます。

また特定公益増進法人であれば、税制上の優遇措置があります。

また「みなし寄附金」と呼ばれるその公益法人内部で収益事業から損金処理可能な範囲で非収益事業の公益目的事業へ廻し事業間で寄附をしたとすることが出来ます。

基金に基づく一般社団法人や財産に基づく一般財団法人には「みなし寄附」は認められず、また寄附を行う個人や法人への税制優遇措置ありません。

シルバー人材センターの公益性

シルバー人材センターは、高齢者等の雇用の安定等に関する法律(高齢法)に基づいて設立されており、法第46条には、シルバー人材センター及びシルバー人材センター連合の健全な発展を図るとともに、定年退職者その他の高齢者の能力の積極的な活用を促進することにより、高齢者の福祉の増進に資することを目的とすると規定しています。

また、高齢法の趣旨やセンターの活用状況等から、認定法に規定する「高齢者の福祉の増進を目的とする事業」、「勤労意欲のある者に対する就労の支援を目的とする事業」、「地域社会の健全な発展を目的とする事業」などに該当します。

以上のことから、県内全てのシルバー人材センターが、新制度の法人移行については一般社団法人ではなく公益社団法人として認定を受けるべく申請を進めていくこととしたところです。

公益法人制度改革関連三法案

- 1 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律案
- 2 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律案
- 3 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案

従来の許可制とは異なり、新たに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づき公益法人の所管が国および省庁では公益認定等委員会の認定を得る。または都道府県所管の公益認定等審議会の審議を経て認定を得る必要があります。

認定の条件はいくつかあり、主たる目的とするこれらの公益目的事業の費用の比率を50%以上と

し、その事業を行うに必要な経理的基礎および技術的能力を持つこと、理事や社員から雇用される者に至るすべての関係者に特別の利益を与えないことなどがあります。また、公益法人やその公益目的事業に対して寄附を行う個人や他の法人の所得課税に関しさまざまな税制上の措置が講じられます。

平成22年度 連合会役員名簿

任期（平成21年5月31日～平成23年5月総会日）

役員職名	氏名	所属団体とその役職
会長	安東 保	(社)大分市シルバー人材センター理事長
理事	郷司 義明	(社)別府市シルバー人材センター理事長
理事	小埜 澄夫	(社)日田市シルバー人材センター理事長
理事	小嶋 敬吾	(社)佐伯市シルバー人材センター理事長
理事	清原 吉春	(社)宇佐市シルバー人材センター理事長
理事	太田 秀彦	(社)中津市シルバー人材センター理事長
理事	小野 文昭	(社)国東市シルバー人材センター理事長
理事	都甲 昌叡	(社)豊後高田市シルバー人材センター理事長
理事	獅々賀福生	(社)由布市シルバー人材センター理事長
常務理事	加来 正年	(社)大分県シルバー人材センター連合会事務局長
監事	関谷 明運	(社)豊肥地域シルバー人材センター理事長
監事	神田 貞夫	(社)臼津地域シルバー人材センター理事長

平成22年度 事業計画

1 企画提案方式による事業

- (1) 連合本部の取り組み
 - ・各センターのリーダー会員を養成する研修を、年2回 実施
 - ・研修内容 「環境改善支援コース」・「市場開拓・受注確保コース」
- (2) 活動拠点の取り組みに対する支援
 - ・新規の企画提案事業の策定並びに実施事業に伴う評価等、相談・指導等の支援を実施

2 一般労働者派遣事業

実施センターと協力・連携の下、シルバー派遣事業に取り組む

3 安全・適正就業推進事業

- (1) 安全就業事業
 - ・安全就業対策、安全管理等について、県下会員に対する啓発活動を実施
 - ・KYT研修を実施
 - ・安全就業「安全対策事例・事故防止提案」及び「標語」の募集を実施
- (2) 適正就業事業
 - ・コンプライアンス(法令遵守)に基づく契約書及び適正就業を確保するための取り組みと意識向上を図る
 - ・危険・有害な作業の峻別、長期就業の是正、従業員との混在作業の是正、誤解を招く用語の禁止等

4 普及啓発事業

シルバー人材センター事業活性化(会員数7,343人)の目標達成を目指しつつ、シルバー人材センターの更なる存在価値を高め、会員の増加及び企業からの受注増に向けての周知啓発に取り組む

- (1) 普及啓発促進月間における地域催事参画及び支援等の取り組み
- (2) 機関紙「シルバー連合おおいた」の発行等、年間を通じた普及啓発の活動

5 交流研修事業

シルバー事業を発展・拡充させていくため、計画的・組織的に会計・経理担当者研修会等を実施

6 調査研究事業

シルバー事業の発展・充実・拡大に資とする情報等を収集するための調査等の実施

7 指導相談事業

シルバー事業の円滑な運営を図るため、労働局による適正な経理処理並びに税理士による会計・経理の指導相談等を実施

8 センター設置促進事業

- ・平成23年度シルバー事業開始予定の日出町に対する相談・支援の実施
- ・未設置自治体(玖珠町・九重町・姫島村)に対する設置相談の実施

9 シニアワークプログラム事業

技能講習等の実施並びに合同面接会の実施

10 シニア就業支援プログラム事業

雇用・就業やボランティア活動などの社会参加を支援する事業として、職業安定機関やシルバー人材センターなどの協力を得ながら推進する

11 緊急雇用創出事業(高齢者就職支援事業)

厳しい雇用失業情勢の中で、出来るだけ多くの方が少しでも就職に就けるよう、国としての緊急雇用対策が講じられている。特に高齢者の就職は困難を要することから、本事業を活用しつつ高齢者の雇用とシルバー事業活性化に繋がる就業の場の確保に取り組む

平成22年度

企画提案方式による事業一覧

申請年度	センター名	事業名	事業分野	事業内容
21	連合	シルバー人材センター 活性化人材育成事業	子育て 教育 環境 介護	4分野のリーダー会員養成研修
				前期、後期の2回開催
				6日間の4時間研修
				各センター3名対象
20	大分市	軽度生活援助事業	介護	外出援助・洗濯等援助
				庭、庭木の手入れ
				屋内整理、整頓
22		資源リサイクル事業	環境	放置自転車再生販売事業
				古着リフォーム販売事業
22	中津市	高齢者世帯生活 おたすけ隊事業	介護環境	限界集落地域の高齢者世帯などの介助・家事援助・屋外作業支援
				限界集落地域対象世帯への布団乾燥サービス
				限界集落生活道路等の除草・清掃サービス
20	臼津 地域	生き生きシルバー 地域サポート事業	介護	ケアマネージャー説明会
				バリアフリー改修工事受注
				在宅介護支援
20		生き生きシルバー 子育てサポート事業	子育て教育	「よいこの部屋」の運営 異世代交流・子育て相談・パソコン教室
20	佐伯市	中心市街地活性化事業	子育て 教育 環境	子育て相談（読み聞かせ教室）
				固形石鹸の作り方・布草履の作り方
21		「さいきの茶の間」 介護予防事業	介護 環境	集える場を提供 健康体操、手芸品作り、講話・地域との連携、交流を図る
20	豊肥 地域	次世代教成支援事業	子育て 教育	学童クラブ開設
				宿題、工作、パソコン指導・遊びを通じての交流
21		さんちゃんサポート事業	介護 子育て	生活援助（通院付き添い、屋内外整理整頓） 子供一時あずかり
21	国東市	「仏の里」 クリーンアップ事業	環境	有機堆肥製造、販売
				大豆、黒豆生産、販売
				味噌製造、販売
21	豊後 高田市	古の里農業生き生き事業	教育 環境	児童の農業体験（種まき、草取り）
				「ソバ」植え付け
				シルバー農園による生産、販売
計	連合 7センター	12事業		

平成22年度

(社)大分県シルバー人材センター連合会が実施する

講習会の
ご案内

※受講料は無料

※講習終了後、就職・就業の相談、合同面接会の開催、シルバー人材センターの会員加入説明

①訪問介護員養成研修
(ホームヘルパー2級課程)

場所：県内5地域
定員：各30～40名
時間：1日4時間～6時間
(講習日数25日間)

開催期間

大分市	6月9日～8月16日
宇佐市	7月6日～9月21日
佐伯市	9月7日～11月15日
豊後大野市	9月24日～12月7日
中津市	11月1日～1月27日

②警備業務講習

場所：県内3地域
定員：各20～30名
時間：1日4時間
(講習日数11日間)

開催期間

大分市	8月17日～8月31日
別府市	9月1日～9月15日
中津市	10月7日～10月22日
大分市	12月1日～12月15日

平成22年度

各地域シルバー人材センターで実施する

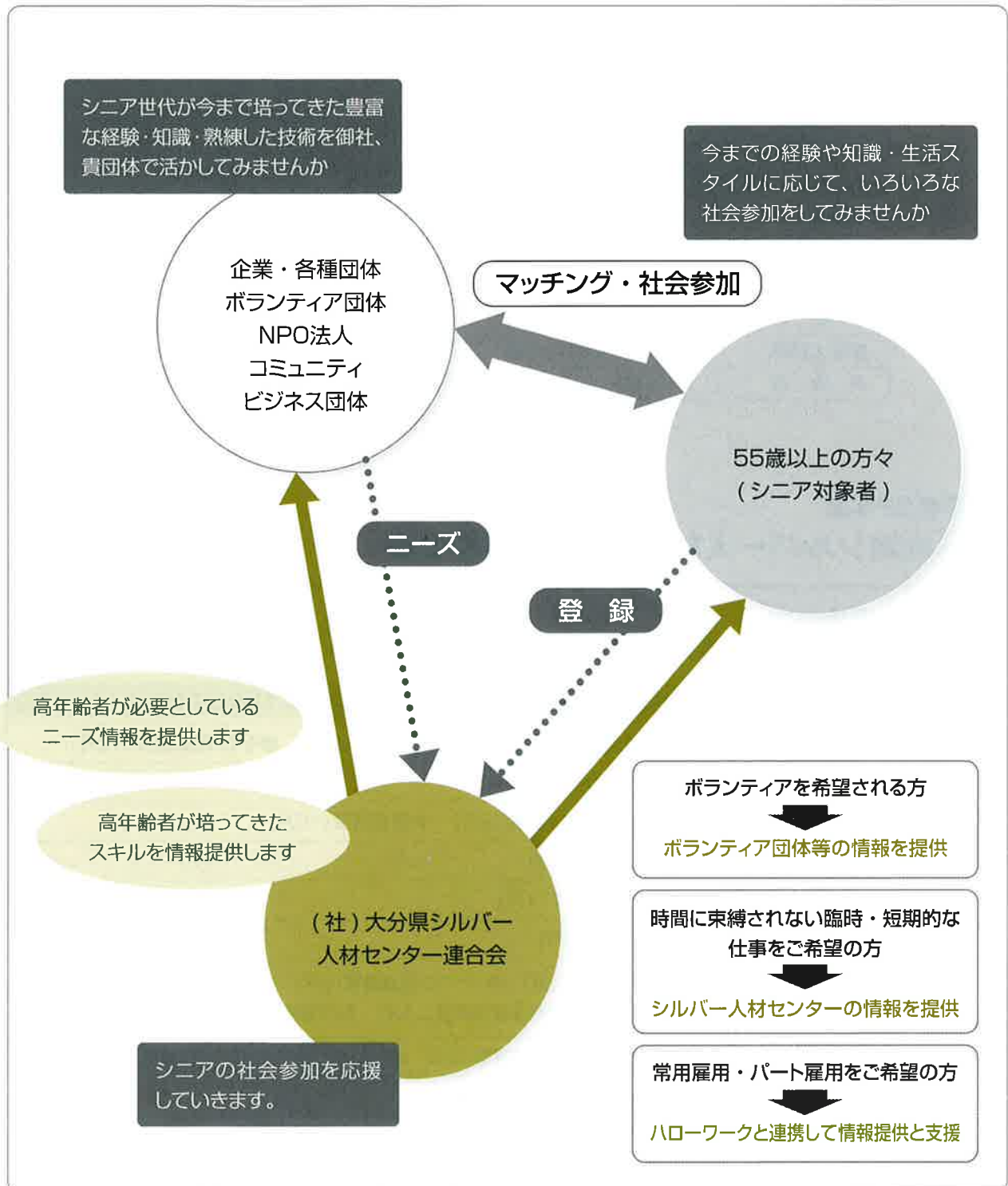
講習会の
ご案内

※受講料は無料

※講習終了後、就職・就業の相談、合同面接会の開催、シルバー人材センターの会員加入説明

センター名	講習名	講習は5日～15日間程度(開始月は予定)
大分市	●剪定技能講習(7月) ●多技能工講習(9月) ●手芸・縫製講習(10月)	
別府市	●造園業務(9月、2月)	
中津市	●生活支援者養成講習(9月) ●園芸講習(10月)	
日田市	●パソコン講習(1月)	
佐伯市	●剪定技能講習(11月)	
臼津地域	●剪定講習(10月)	
宇佐市	●造園業務講習(5月) ●パソコン基礎講習(6月) ●子育て支援・高齢者家事援助講習(10月) ●農作業管理講習(11月) ●手芸技能者養成講習(12月)	
豊肥地域	●草刈り・チェーンソー作業講習(5月) ●剪定・園芸講習(6月) ●刃物研磨講習(9月)	
国東市	●剪定講習(11月)	
豊後高田市	●メンテナンス講習(11月)	
由布市	●パソコン基礎・応用講習(10月) ●農園・園芸基礎講習(11月)	

シニア就業支援のご案内



連合会企画提案方式による事業研修始まる

リーダー会員養成研修会

事業分野：子育て・教育・介護・環境

平成21年度実施研修（育児支援、教育支援、介護援助、家事援助）

◆平成22年度研修

環境改善支援	受講者	36名
	日時	平成22年 7月7日(水)、7月14日(水)、7月21日(水)
	場所	ソレイユ(大分県労働福祉会館)
	講師	中村 輝義氏 ((社) 大分市シルバー人材センター会員)
	講演内容	「絵で見る環境保全と地域の生態系」
	講師	是永 庸子氏 (NPO法人大分の海と川を守る会・理事長)
講演内容	「食用廃油を使ったキャンドル・せっけん教室」 水質・土壌浄化剤「えひめAI (アイ)」作り	

市場開拓・受注確保	受講者	35名予定
	日時	平成22年 11月4日(木)、11月11日(木)、11月18日(木)
	場所	ソレイユ(大分県労働福祉会館)
	講師	未定
講演内容	未定	

